



有限会社あさひサービス SDGs宣言

「利用者とその家族のことを第一と考える」をモットーに、当社は
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年4月1日

有限会社あさひサービス
代表取締役 土居 丈二



重点項目(ターゲット2030)

安全・便利な福祉用具の提供

利用者とその家族のことを第一に、福祉用具の安全性と利便性の向上に努め、メンテナンスを含め、安心して利用いただけるサービスの提供を行います。

【主な取り組み】

- ・福祉用具の操作方法や安全に係る勉強会の実施
- ・商品納入後のメンテナンスの徹底
- ・メーカーへの事故防止に関する改善提案



地域への貢献

自治体や地域の介護事業所と連携し、福祉用具等の提供とバリアフリーの提案を通じて、地域の皆さまの「クオリティ オブ ライフ」の向上に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・高齢者分野等に関する自治体や介護事業所との情報交換と社内へのフィードバック
- ・地域行事への積極的な参加

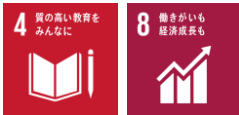


働きがいのある職場づくり

社員の学習機会を促進し、介護福祉業界で活躍できる人材を育ててまいります。多様な働き方改革にもチャレンジし、働きやすい職場環境づくりを目指します。

【主な取り組み】

- ・介護福祉関連の資格取得サポート
- ・副業解禁、育休取得推進等柔軟な働き方への対応
- ・長時間労働の削減



環境への配慮

リユースの推進や福祉用具の適切なメンテナンス等による廃棄物の削減に加え、今後は更なるCO2排出量削減の取り組みを開始し、環境負荷の低減に努めます。

【主な取り組み】

- ・商品梱包資材の有効活用
- ・適切なメンテナンスによる福祉用具の寿命延伸
- ・メーカーへの製品寿命延伸の提案



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。